

**平成 30 年度第 2 回 社会教育委員会議
議 事 要 旨**

1. 開催日時：平成 30 年 10 月 19 日（金） 10:00-11:00

開催場所：八尾市立青少年センター 4 階 会議室

出席委員：木下委員・二宮委員・藤田委員・田中委員・村尾委員・山下委員・
中西委員・中道委員・松井委員

2. 議事案件

1 平成 30 年度第 1 回社会教育委員会議録の承認

2 報告事項

- | | |
|---|-------|
| ①第 70 回 八尾市小学生軟式野球大会の結果について | 資料 1 |
| ②平成 30 年度夏季巡回・特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会実施結果について | 資料 2 |
| ③第 72 回 大阪府総合体育大会中央大会の結果について | 資料 3 |
| ④平成 30 年度若者活躍場づくり事業の実施状況について | 資料 4 |
| ⑤WCBF 少年野球教室の開催について | 資料 5 |
| ⑥第 66 回 女性フェスティバル 2018 の開催について | 資料 6 |
| ⑦第 65 回 八尾市文化芸術芸能祭 2018 の開催について | 資料 7 |
| ⑧八尾市立図書館 取り組み状況について | 資料 8 |
| ⑨文化財課 関連事業について | 資料 9 |
| ⑩平成 30 年度第 1 回がんばる「八尾っ子」応援事業表彰について | 資料 10 |
| ⑪第 25 回八尾市こども会親善つな引き大会の実施について | 資料 11 |
| ⑫家庭教育を考える市民集会の開催について | 資料 12 |
| ⑬平成 30 年度「少年を守る日」「家庭の日」の駅前街頭啓発運動の実施について | |

3 意見協議

- ①生涯学習センターの今後のあり方について

4 その他

- ①「平成 30 年度中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会」について
② その他

3. 意見交換の概要（○：委員、●：事務局）

1 平成 30 年度第 1 回社会教育委員会議録の承認

※全委員異議なし

2 報告事項について

-) 図書館スタンプラリーの景品はどういったものをお渡ししたのか。
●) 手作りのしおりを作成し、子どもたちに配布した。

○) がんばる八尾っ子の新聞や市政だよりの掲載について、市民から反響はあるか。

●) 市政だよりへの掲載については、本人への反響が大きいと聞いており、親御さんからも喜ばれている。

3 意見協議について

○) 地区コミセンと生涯学習センターについては、今後、どのように役割分担をしていくかも考える必要がある。例えば、日曜日など地区コミセンの講座が少ない日に学習をしたい人に向けて、生涯学習センターでは、そうした日に多様な講座を実施し市民ニーズに応えていくといったような役割分担が必要であると思う。

○) 市民の目に見える宣伝・PRについても、様々な手段を用いて、実施していく必要がある。

○) 趣味・娯楽・教養を学ぶという役割だけでなく、職業訓練、地域の魅力の発掘や地域課題の解決のための講座など、昨今、ニーズも発展、多様化している。

○) 生涯学習センターが、「センター」という名前にふさわしい役割が十分に果たせていないと思われる。各地区の様々な生涯学習は「点」の取り組みであり、それを「線」や「面」にして、市内各地で学習を頑張っている人たちをつなぎ合わせることで、人と人とが相互で支え、助け合えるネットワークづくりが必要である。この役割を担う拠点としての「センター機能」が、生涯学習センターに求められている。

○) 生涯学習の目的は、その場だけ楽しければよいのではなく、学びが人生に豊かさをもたらすことであり、大切なことは、八尾市民は何を学びたいのかというニーズを的確につかむことである。八尾の人が望む学びとは何か、ニーズが多様化する中、それを的確につかんで、八尾の生涯学習を支えていくのが生涯学習センターであり、生涯学習の拠点としての役割であると思う。

●) センター機能や、ニーズの多様化への対応など、様々な観点からの貴重なご意見をいただいた。あり方検討に反映し、これからの生涯学習センターとしての役割をしっかりと果たせるような施設としていきたい。

4 その他

①「平成30年度中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会」について

・平成30年10月30日、八尾市が幹事市として実施する同協議会につき、担当課より出席を依頼。

②その他

・次回、第3回会議日程の概要について、事務局より説明。